

日本の2大食中毒公害事件（森永砒素ミルク中毒・カネミ油症）を考える写真展と講演の集い

人体に有害（猛毒）な化学物質が食品中に混入したことによって起きた食中毒事件をご存じですか。

一つは、今から68年前の1955年に近畿地方以西の西日本で起きた「森永砒素ミルク中毒事件」です。乳児に与えた森永製粉ミルクに猛毒のヒ素が混入し、約12000人の乳児に被害が発生しました。

もう一つは、今から55年前の1968年に西日本一帯で起きた「カネミ油症事件」です。カネミ倉庫が製造した米ぬか油にカネカが製造したPCB（製品名カネクロール）が混入し、約14000人に被害が発生しました。

この二つの食中毒（公害）事件は、半世紀以上が経った現在も、いまだに終わっていません。森永砒素ミルク中毒をめぐるのは、当時の被害乳児が昨年、あらたに森永乳業を相手取って損害賠償請求訴訟を起こしました。カネミ油症事件をめぐるのは、第一世代の親から生まれた子や孫の世代にまで健康被害が発生しています。

この二つの事件が何だったのか、その背景や経過、対策の現状について知っていただくために、下記の「写真展と講演の集い」を計画しました。どうかご参加いただきますよう、お願いします。

記

1. 開催期間：【第1回】5月6日（土）～8日（月）
【第2回】6月18日（日）～22日（木）

2. 会場：あおぞら財団
【写真展】1階地域交流スペース
「あおぞらイコバ」
【講演の集い】3階集会室

3. 講演の集い
【PART1】森永砒素ミルク中毒事件の今を考える
～被害者原告の67年ぶりの提訴について～

話す人 森永訴訟弁護団 田中 俊 弁護士

日時：5月8日（月）14:00～16:00

6月21日（水）14:00～16:00

- 【PART2】カネミ油症事件とカネカ（旧鐘淵化学工業）の責任を考える

話す人 日台油症情報センター長/PCB処理の
安全性を考える全国連絡会世話人
藤原 寿和

日時：5月6日（土）～7日（日）14:00～16:00

6月18日（日）～19日（月）14:00～16:00

4. 会場費：無料
5. 主催団体：日台油症情報センター
6. 協賛団体：ロシナンテ社（月刊むすぶ発行者）
7. 連絡先：日台油症情報センター事務局
江東区亀戸7-10-1 Zビル4階
TEL080-4868-7388
E-mail:fujiwara.t2015@gmail.com



住所：大阪市西淀川区千舟1-1-1
あおぞらビル4階（〒555-0013）
TEL：06-6475-8885 FAX：06-6478-5885
E-mail：webmaster@aozora.or.jp
最寄駅：JR東西線「御幣島（みてじま）」駅①番
出口スグ（角ビル・国道2号沿い）
・阪神電車「姫島」駅より徒歩10分
・大阪市バス「歌島橋バスターミナル」より徒歩
3分